

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号： 030516303

病院施設番号： 030516 臨床研修病院の名称： 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター

臨床研修病院群番号： 臨床研修病院群名： 堺市立総合医療センター群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	堺市立総合医療センター初期研修プログラム				
2. 研修プログラムの特色	当院は地域の基幹病院として、高度専門医療を担うとともに、救急医療に力を入れており、豊富な症例に恵まれているため研修の場としては最適である。また以前からスーパーローテート方式の研修を取り入れており、その経験を生かして、各部門間での連携を重視しながらマンツーマンでかつ屋根瓦式の指導を行い、総合的に患者を診る力を養える場を提供する。				
3. 臨床研修の目標の概要	将来どの専門分野に進むとしても最低限必要な臨床医としての幅広い知識と技能と判断力を習得するとともに、患者、家族に信頼される診療態度を身につけること。また実際の臨床の場で、専門医の指導を受けながら、コメディカルと協同して診療にあたり、チーム医療を担えるようになること。				
4. 研修期間	(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 2年間の初期研修終了後、再度採用試験を実施し、合格者は3年目以降も後期レジデントとして専門研修が可能。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間)				
	<ul style="list-style-type: none"> * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。 				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	030516	堺市立総合医療センター	24週	2.4週
	救急部門	030516	堺市立総合医療センター	8週	
	地域医療		堺山口病院 南堺病院 ベルピアノ病院 臼井内科・消化器科クリニック 太田医院 つじもと内科クリニック 白島内科 三谷ファミリークリニック きららファミリークリニック みさきファミリークリニック	4週	一般外来 0.4週 在宅診療 0.4週
	外科	030516	堺市立総合医療センター	4週	0.4週
	小児科	030516	堺市立総合医療センター	6週	0.6週
病院で 定めた 必修 科目	産婦人科	030516	堺市立総合医療センター	4週	
	精神科	031767	医療法人杏和会 阪南病院	4週	
	麻酔科	030516	堺市立総合医療センター	4週	
選択			40週		

科目	週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 <u>88 週</u> ※原則として、<u>52 週以上</u>行うことが望ましい。</p> <p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 <u>8 週</u> ※原則として、<u>12 週以内</u>であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約0回</p> <p>救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする</p> <p>一般外来の研修を行う診療科・・・内科 外科 小児科 地域医療※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p> <p>選択科目・・・1. 必修でない診療科（脳神経外科 整形外科 形成外科 眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 皮膚科 泌尿器科 放射線治療科 放射線診断科 病理診断科 集中治療科 救命救急科）2. 選ばなかった専門内科（総合内科 消化器内科 循環器内科 呼吸器内科 血液内科 腎代謝免疫内科 糖尿病内科 脳神経内科 免疫内科）3. 必修診療科（外科 救急・総合診療科 麻酔科 産婦人科 小児科 精神科 地域医療）</p>	

